

かわさき市民アカデミーの「市民（受講生）による運営」をめざし、実践するNPOです。

認定 N P O 法人

かわさき市民アカデミー

- ❖すぐれた講師陣による時代の先を見据えた充実した講座を提供しています。
- ❖知的好奇心を満たす「学びの場」・自己実現を目指す「自分さがしの場」・
気の合う友を探す「仲間づくりの場」を提供しています。
- ❖地域社会との結びつきを大切にした「地域協働講座」を設けています。
- ❖受講生の親睦・交流を大切にしています。
- ❖学習成果としての社会参加を応援しています。



2025年6月
みどり学Ⅱ講座
野外学習の様子



2024年9月
(公財)東京応化科学技術
振興財団助成事業
「サステナ・フォレスト
～森の国の守り人たち～」
スペシャル対談の様子

かわさき市民アカデミーは、1993年10月に開学し、市民が生涯にわたる学習と社会参加を通して積極的に生きること支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のために高い専門性を備えた継続的な学習の場を提供しています。受講生が、お互いに学びあい、高めあうことを大切にしています。

武蔵小杉の生涯学習プラザを中心に、川崎市内各所で年間約100講座を開催し、年間受講登録者数延約5,700名が学んでいます。

講座やワークショップの全体的な企画・調整は、学長・副学長をはじめとする学者・研究者などで構成される「カリキュラム企画・編成委員会」を中心に行っています。

運営は、市民・受講生が中心となってアカデミーの「市民による運営」を目指して設立された認定NPO法人かわさき市民アカデミー（2007年設立）が行っています。

受講生有志によって講座運営の中心を担う運営世話人をはじめ、受講生のご協力による当番、コーディネーター・講師、野外学習サポーター、事務局職員、川崎市生涯学習財団職員がそれぞれの役割を担いながら、皆で協力して運営を進めています。



認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー理事長
東京大学名誉教授
太田 猛彦



認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー名誉理事長
東京大学特別栄誉教授 東京理科大学名誉教授
藤嶋 昭



かわさき市民アカデミー学長
東京大学名誉教授
馬場 康雄

かわさき市民アカデミーとは

生涯学習プラザ(武蔵小杉)を中心に年間約 100 講座を開催。
年間受講登録者数延 5,700 名が学んでいます。

1 年を前期(4 月～8 月)・後期(9 月～翌年 3 月)の 2 学期に分けて様々な講座を開講しています。
受講生の募集は、前期は 1～2 月、後期は 7～8 月に受講生を募集します。募集パンフレットは、市内の
市民館・図書館のチラシ展示コーナー、ホームページ等を通じてお知らせしています。



◆学習目標

自らの課題意識に基づく
学習・研究によって、
現代社会への理解を深め、
市民としての自立を
めざします。

学習成果を
地域社会に還元していく
道すじを学びます。

学園生活をととして、
より豊かな人間関係を築き、
人生の新たな価値を
見出します。

◆講座の種類

●講座(6～12 回・受講時間は 90 分)

講義形式で、講師(専門家・研究家)からテーマごとに講義を聞きます。オンライン併用講座もあります。(下記)

●ワークショップ(WS)(6～12 回・受講時間は主に 120 分)

受講生自らが企画立案し、意見を出し合いながら自主的に学習を進めていきます。
講師はアドバイザーあるいは整理役として適宜議論に加わります。



2024 年 12 月
政治・社会特別講座の様子

●短期集中講座(3 回・受講時間は 90 分)

1 講座 3 回を原則として、絞られたテーマを集中的に学びます。

●連携講座(受講時間は 90 分・6 回)

・連携(昭和音大)：

昭和音楽大学のもつ専門性の高い講師陣と音響設備の整った会場をカリキュラム作成に活かしている連携講座です。

・連携(アジア航測)：

アジア航測株式会社との連携によって開講する講座です。アジア航測は、航空機や衛星を活用した撮影計測による空間情報をベースにした防災、環境、社会基盤のコンサルティングを行う会社です。

●地域協働講座(3 回・5 回または 10 回・受講時間は主に 90 分)

2011 年度から(公財)川崎市生涯学習財団のシニア活動支援事業の一環として行っている講座です。
社会参加と学習成果の地域への還元＝地域課題の解決に生かすことを狙いとして実施しています。財団と NPO
の協働で地域協働 講座企画委員会をつくり、講座の企画やカリキュラム作成及び運営等について進めており、
福祉やまちづくり、企業連携、大学連携など地域との密着性が高い講座を開講しています。

●野外学習

自然観察、まち歩き、施設見学など会場以外で学習を行う講座・ワークショップもあります。

●特別講座

不定期に開講する講座です。(年間 1～3 回実施) ホームページなどで適宜ご案内します。

◆オンラインの併用について

アカデミーでは、会場での対面形式で講座・ワークショップを実施しておりますが、講座によっては、ビデオ会議システム Zoom を
使用してご自宅等で受講できる方法も実施しています。

このほかにも、感染症の拡大状況、講座の状況、講師の事情により、受講生が会場または自宅で受講し、講師が会場外から
講義を行う場合(遠隔講義)もあります。

◆受講生の区分とそれぞれの受講料

区分		2年会員	1年会員	聴講生
期間		2年間	1年間	期間なし
募集時期		毎年・前期のみ	毎年・前期のみ	毎学期(前期・後期)
入会金(再入会も含む)		20,080 円(2年分)	11,710 円(1年分)	無し
受講料	アカデミー講座	12 回講座は 13,380 円～ 6 回講座は 6,690 円～	12 回講座は 15,060 円～ 6 回講座は 7,530 円～	12 回講座は 20,080 円～ 6 回講座は 10,040 円～
	ワークショップ	回数により 9,270 円～30,250 円		回数により 10,040 円～30,250 円
	短期集中講座	3,350 円	3,770 円	5,020 円
	連携講座	6,690 円～	7,530 円～	10,040 円～
	地域協働講座	10 回講座:9,460 円 5 回講座:4,730 円 3 回講座:3,190 円(資料代等は実費徴収)		
抽選		・応募者多数の場合は抽選になります。 ・抽選の場合の優先順位 ①当該講座の運営世話人 ②アカデミー新規受講生(2科目まで、講座定員の 10%以内) ③2024 年度入会の2年会員で、その抽選講座が入会時選択した学群の講座・ワークショップだった場合 ④ ③以外の2年会員、1年会員、聴講生 ※抽選により受講決定をした方が、別の方に受講の権利を譲渡することはできません。		

※会員の募集は前期のみとなります。

※入会金・受講料は税込です。

※入会金は、入会時に一括してお支払頂きます。選択された会員期間終了後も会員として継続する(再入会)される場合は、新たに入会金をお支払いいただきます。

※学期毎に受講希望講座を申込み、受講料をお支払頂きます。

※受講料は、1学期に1講座(またはワークショップ)を受講した場合の金額です。回数や運営内容により金額が異なります。多くの講座では資料代等を含めた金額ですが、講座内で集金する場合があります。

※講座によっては受講料の他に、交通費、教材費、資料代など別途負担していただく費用があります。各講座の日程表をご確認ください。

※受講料等のお支払いには預金口座振替をご利用ください。ただし、初めてお申込みの方や既受講生で預金口座振替のお手続きがお済みでない方はゆうちょ銀行の払込み(アカデミーより払込取扱票をお送りします)となります。

◆主な講座・ワークショップの会場



◆年間の主な行事

①開講式（4月）

記念講演、新規受講生ガイダンス

②フェスタ（学園祭）（例年 11 月、25 年度は休止）

野外講座、展示、講演会、討論、コンサートおよびシンポジウムなどを開催します。学習成果の発表の場や地域の方々との交流の場となっています。

③受講生のつどい（3月、25年度は未定）

受講生・講師・運営世話人の方々と交えて1年間を振り返り、今後の更なる学習飛躍を目指して親睦および交流を深める場となっています。

◆受講生・修了生の活動

①かわさき市民フロンティア

アカデミー修了生により1996年に結成され、福祉活動、美術講座、文化財を訪ねる会、朗読会など、学習成果を地域社会に還元する活動を行っています。

②アカデミー修了生による市民活動グループ

修了後の活動を支援しています。地域福祉活動、文化活動、環境・自然保護、国際交流など幅広い分野にわたって活躍しています。

◆講座の企画・調整

●企画・運営委員会

アカデミーの複合講座（学群の横断的講座：エクセレント講座）の企画・編成とカリキュラム全体の円滑な運営のための総合調整機関として設置されています。委員は、学長、副学長、財団副理事長、財団事業推進室長、NPO 理事、NPO 事務局長で構成されています。

●カリキュラム企画・編成委員会（2025 年 7 月現在）

講座やワークショップの全体的な企画・調整は、馬場 康雄 学長を中心に、学者・研究者などで構成されている「カリキュラム企画・編成委員会」が中心となって実施しております。

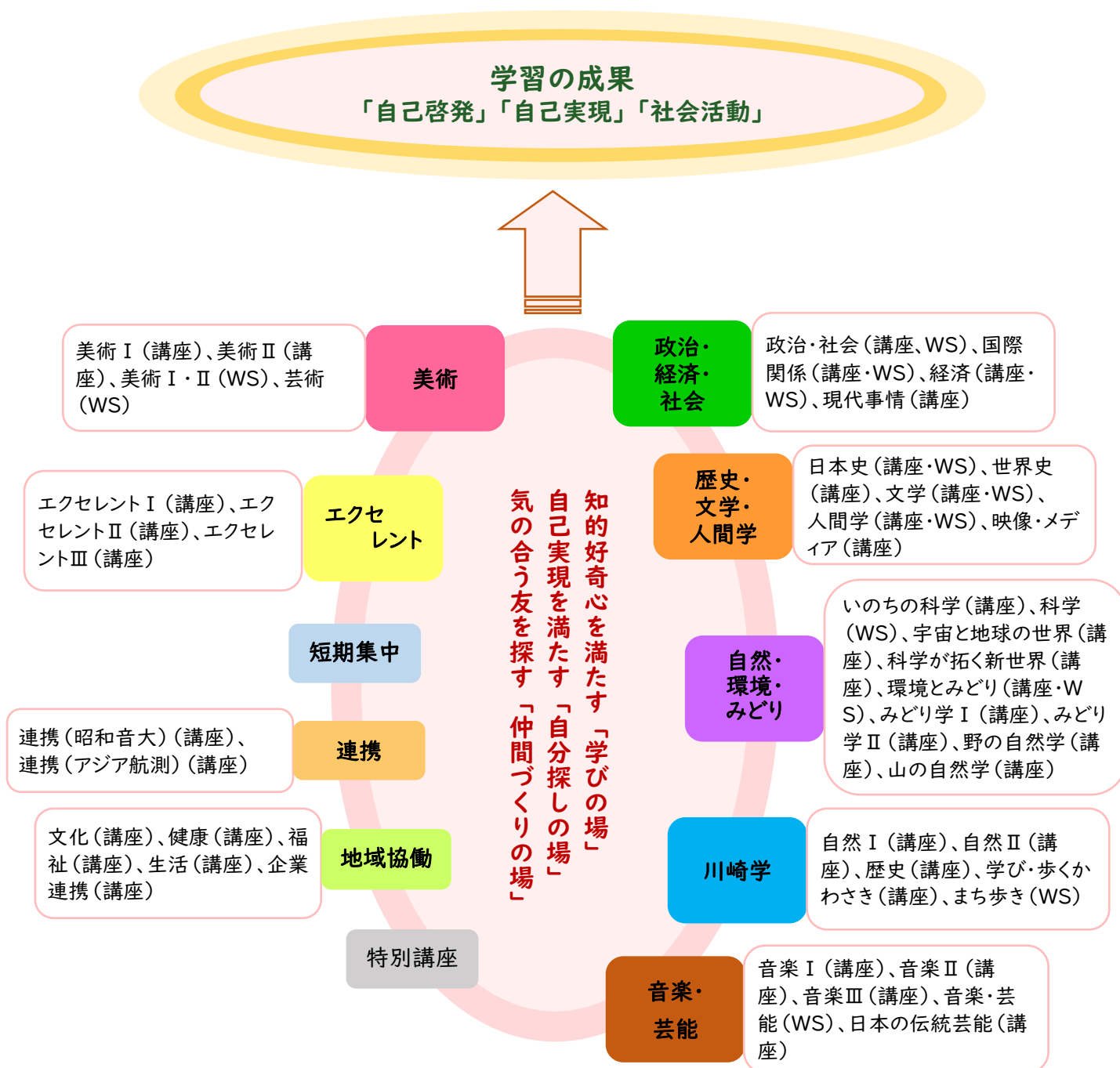
- ・＜委員長＞東京大学名誉教授 馬場 康雄（学長）
- ・みどり学：樹木医 石井 誠治（副学長）
- ・宇宙と地球の世界、科学が拓く新世界：東京大学名誉教授 木村 学（副学長）
- ・日本史、（協力：エクセレント）：元日本大学教授 関 幸彦（副学長）
- ・川崎学：神奈川県立歴史博物館館長 望月 一樹（副学長）
- ・人間学：日本女子大学准教授 伊藤 由希子
- ・音楽：桐朋学園大学特任教授 梅津 時比古
- ・環境とみどり：東京大学教授 蔵治 光一郎
- ・世界史、（協力：エクセレント）：東京大学名誉教授 小松 久男
- ・文学：東京大学名誉教授 小森 陽一
- ・いのちの科学：日本科学技術ジャーナリスト会議理事 佐藤 年緒
- ・政治・社会：信州大学名誉教授 都築 勉
- ・美術：多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
- ・経済：法政大学名誉教授 柳沼 壽



人間学講座の座学

◆学群について

アカデミーでは、系統的・継続的な学習の目安として、互いに関連の深い領域を緩やかにまとめています。



歴史（川崎学）講座の野外学習

◆出版活動

●ブックレット

かわさき市民アカデミーで行われた講座の記録を基にして、登壇した講師が追記、補記を行い、読みやすい冊子にしたものです。人文学・社会科学・自然科学すべての分野を対象としています。

●双書

かわさき市民アカデミーの講座にかかわる講師や受講生が特定の研究テーマに基づいて執筆したものです。ブックレットよりも頁数が多く、講座内の学習を発展させた内容となっています。

●川崎学双書シリーズ

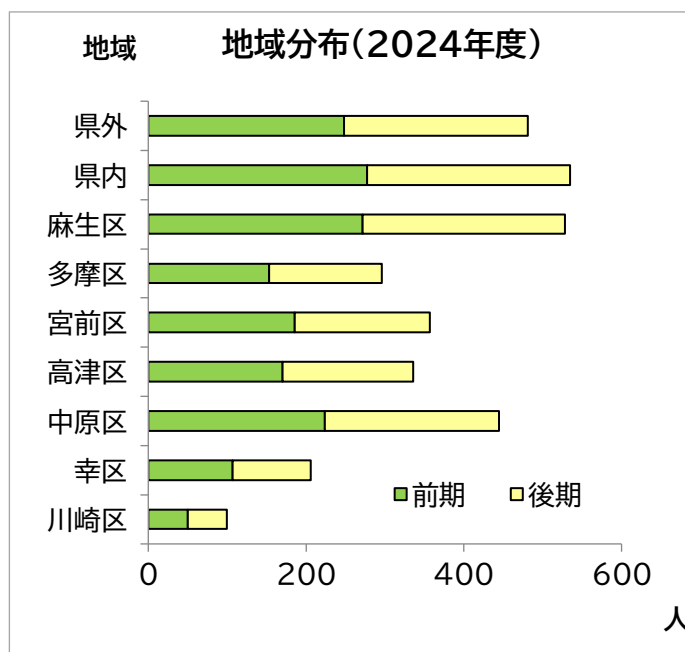
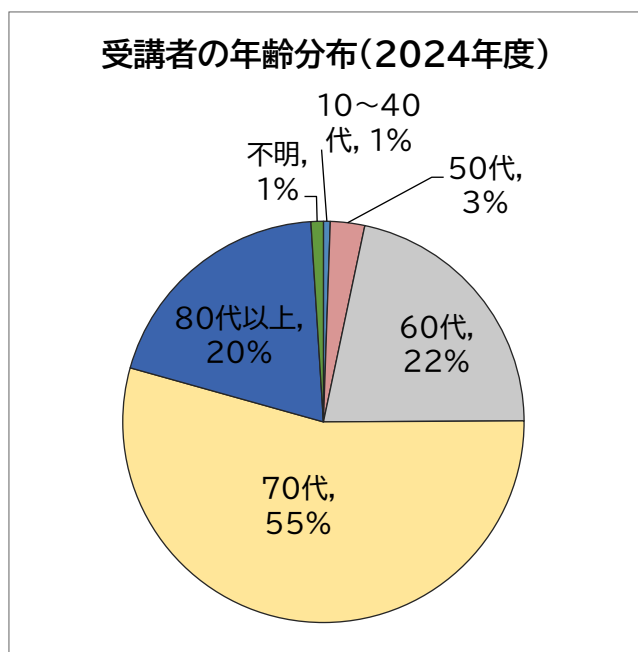
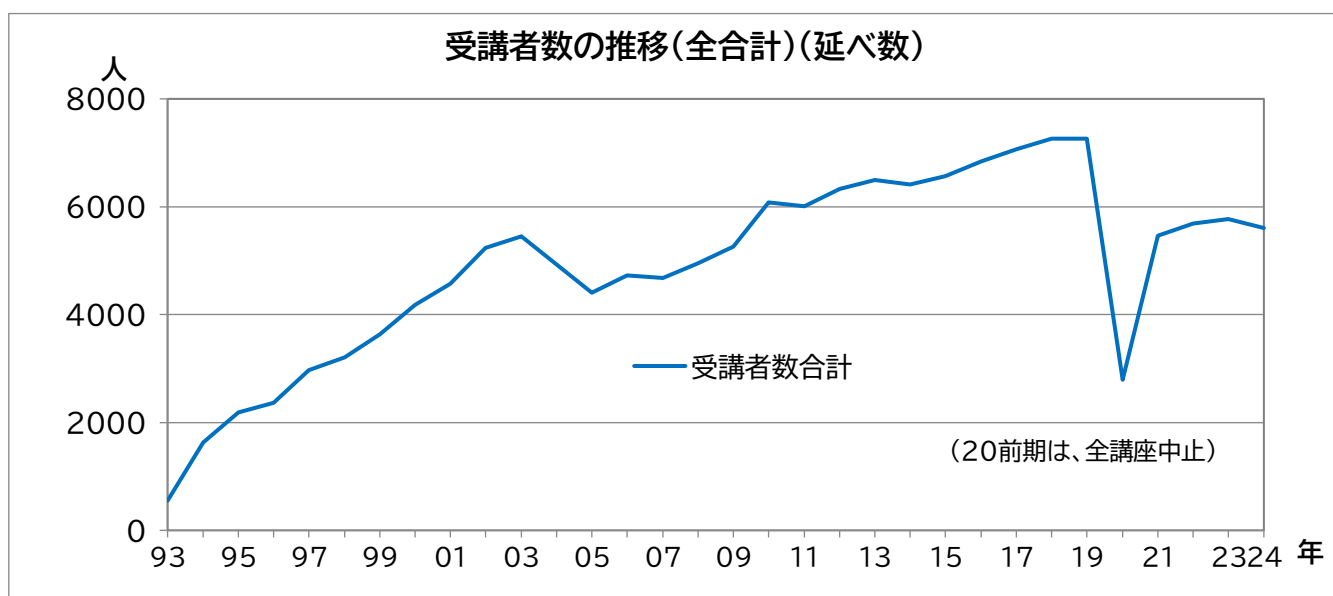
かわさき市民アカデミーの「川崎学」講座にかかわる講師が執筆したものです。郷土川崎を知り、地域学として学ぶ絶好の書です。



出版物は、アカデミー事務局または北野書店で購入できます。

- ・アカデミー事務局：TEL 044-733-5590 FAX 044-722-5761
- ・北野書店（川崎市幸区）：本店TEL 044-276-9100、FAX 044-276-9101

◆数字で見るアカデミー



認定NPO法人かわさき市民アカデミーとは

かわさき市民アカデミーの「市民による運営」を実践することにより、市民の自己実現と活力ある市民社会の創造を目指しています。

◆設立趣旨、主な活動内容

社会教育の推進を
図る活動

・・・地域協働講座

市民の自己実現と活力ある
市民社会の創造を目指す
生涯学習事業

・・・講座、ワークショップ

生涯学習の成果を
市民に公開する事業

・・・特別講座、
出版活動等

市民によるアカデミー運営

1993年の開学以来、財団がアカデミーの運営を担ってきましたが、2007年4月に、市民・受講生が中心となってアカデミーの「市民による運営」を目指してNPOが設立されました。2011年4月にはアカデミーの運営の主体が財団からNPOに移譲され、現在も引き続き財団と協働で運営しています。2015年12月には認定NPO法人の認可を受け、活動の維持・発展に努めています。

理念・目的は、川崎市及びその周辺の市民に対して、学習を通じて健康で生きがいのある、そして、創造性と個性豊かな地域社会をつくり、その発展・向上に寄与することです。

アカデミーの運営は、受講生有志により講座運営の中心を担う運営世話人の他、受講生のご協力による当番、NPO事務局職員、コーディネーター・講師、野外学習サポーター、財団職員がそれぞれの役割を担いながら、皆で協力して運営しています。

かわさき市民アカデミーの運営組織



川崎市生涯学習財団とは

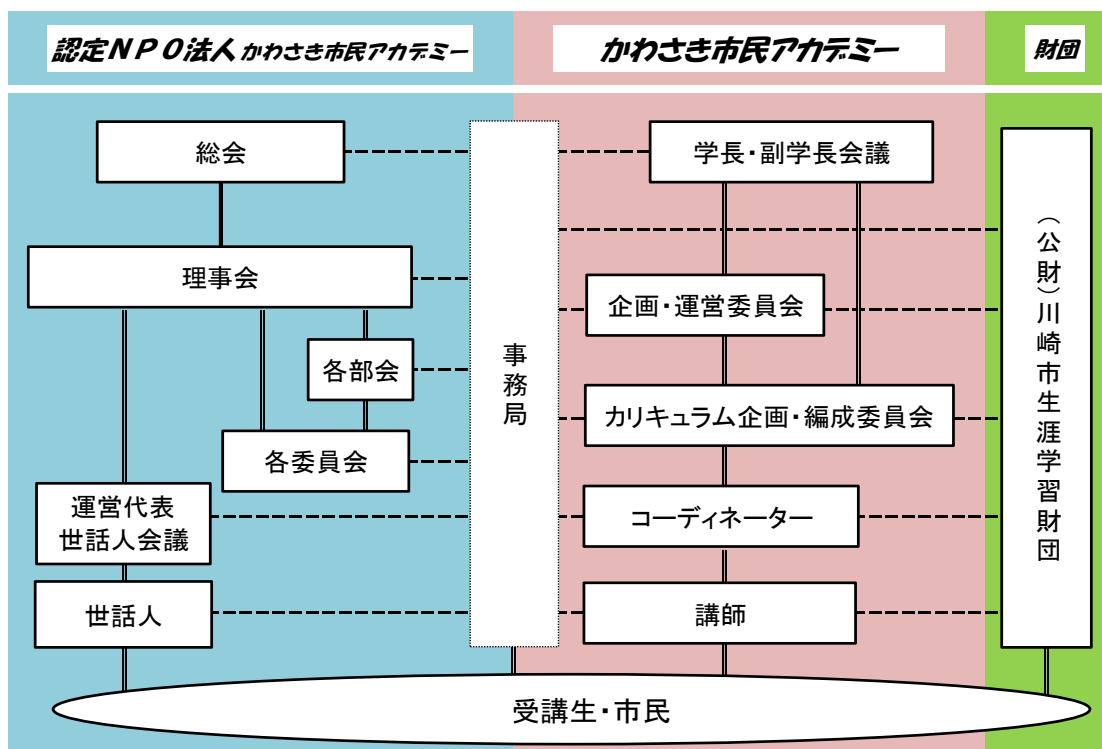
市民の学びと活動を支援するための講座等の開催、学習情報の収集および提供、学習の成果を社会還元・地域貢献できるシステムづくり等を行っております。アカデミーとの協働による地域協働講座や広報等の支援を行っています。

アカデミーから広がる市民活動・地域への貢献

- 開学以来、多くの受講生が学習成果を生かした活動に積極的に参加しています。川崎市や地域の団体から高い評価を得ています。
- 地域協働講座は、福祉・まちづくり・教育・健康・企業連携など、地域に根ざした課題を掘り起こし、その解決のために学習成果を活かすことをめざしています。
- 地域貢献活動の立ち上げや安定した活動を支援する助成事業を行っています。

◆総会・理事会・事務局

総会でNPOの意思決定を行います。理事は、総務・経理、事業推進、広報、地域連携に関わる業務を分担し、必要事項を理事会で審議決定します。事務局職員は、NPOとアカデミーの運営支援にあたっています。



NPO 総会の様子



運営世話人・当番としてのご協力

「かわさき市民アカデミー」は、市民（受講生）の協力により運営されています。運営世話人や当番として自主的・継続的に多くの受講生から支援をいただいております。

◆運営世話人

受講生の中から毎学期募集・登録し、NPO 事務局や担当理事とともに開講前の準備、講座開催中の資料の準備、事務連絡、機材操作、野外学習のある講座では現地の下見等を行っていただいております。世話人として講座の企画や運営をしたり、講師との懇親会に参加する楽しみもあります。現在、約 250 名の受講生にご協力いただいております。

◆当番

授業開始前の準備や受付（資料の配付等）など、講座・ワークショップ運営のお手伝いを学期に 1 回程度の当番制により受講生の皆様をお願いしています。

資料の印刷



受付、資料配付



機材の搬入、セッティング



正会員・賛助会員によるご協力

NPOの活動の充実と発展には、多くの方々によるご理解とご協力が必要不可欠であり、共に考え、共に力を合わせて行動することによってアカデミーの未来が築かれていくものと考えております。活動趣旨にご賛同いただける方々には、ぜひ正会員・賛助会員にご加入いただき、当NPOの活動への継続的なご支援とご協力をお願いいたします。

なお、NPOの正会員・賛助会員はアカデミー会員（2年会員・1年会員）とは異なりますのでご注意ください。

◆会員種別

●正会員

・正会員とは？

この法人の目的に賛同して入会した個人及び団体（法律上の社員）。活動に参加する人や職員になることではなく、あくまでも設立趣旨、活動内容に賛同、共鳴していただき、会費（下記）の負担にも承諾いただき、この団体を支えていきたいという人、及び団体のことです。

・正会員の役割は？

正会員には、活動をご理解いただくため、新年度6月に活動報告書をお届けします。また、運営基盤を強固にするため、年に一度、5月のNPO法人総会で議決権がもてます。

議決権とは、例えば、

- ・NPO法人の役員（理事及び監事）の選任権
- ・NPO法人の運営上、重要だと思われる事項の決定権

●賛助会員

この法人の目的に賛同し、活動を支援するために入会した個人及び団体。

◆ご入会方法

当法人の趣旨・目的に賛同し、入会申込書のご提出と会費等を納入いただきますと会員となります。入会を希望される場合は、NPO事務局までお問い合わせください。

年会費は、申込みの時期に関わらず事業年度（4月1日～3月31日）毎に更新となります。

◆会費等

入会金は入会時に納入していただきます。年会費は4月～翌3月を1年分として納入していただきます。年度途中で入会した場合、年会費の減額はなく、入会年度の年会費を納入していただきます。一度納入された入会金及び年会費の返却はいたしません。

区分	正会員		賛助会員
個人・団体別	個人	団体	個人・団体ともに
入会金	1,000 円	5,000 円	——
年会費	1,000 円	5,000 円	1,000 円（1 ロ以上）

寄附によるご協力

アカデミーの事業を将来にわたって維持し、一層発展させるため、皆様からのご支援をお願いしております。ご寄附をいただくことで、アカデミーの財政基盤の強化と継続的に安定した運営が期待されます。皆様からお寄せいただきましたご寄附につきましては、講座運営に必要な備品・機器の購入や出版事業など、アカデミー事業のさらなる拡充や受講生の学習成果の活用等による地域社会への貢献等に活用させていただきます。

認定NPO法人とは、NPO法人のうちで、その運営組織及び事業活動が適正であって公益の増進に資するものにつき一定の基準に適合したとして所轄庁の認定を受けたNPO法人をいいます。認定NPO法人への寄附金は税額免除の対象（個人の方が2,000円以上寄附した場合）になっております。寄附の方法等について詳しくはNPO事務局にお問い合わせください。

事務局所在地

所在地

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28-41 川崎市生涯学習プラザ3F
TEL 044-733-5590 FAX 044-722-5761
問合せ用メール info@kawasaki-c-academy.jp

ホームページ

<https://kawasaki-c-academy.jp/>

事務局開室日

平日（月～金）（問い合わせは9～16時）（土曜は講座実施日のみ開室）

最寄駅：武蔵小杉駅

東急東横線 南口より徒歩10分 JR南武線 西口より徒歩15分 JR横須賀線 新南口より徒歩20分



2025 年度開講式の様子

◆ブックレット・双書一覧（2025年9月現在）

ブックレット一覧

No.	著者名	書名	税込価格
1	村井靖児	心を癒す	550 円
2	樺山紘一	食は文化なり	550 円
3	松本三之介	明治の精神を考える	550 円
4	原 寿雄	ジャーナリズムの世界に生きて	715 円
5	奥平康弘	憲法のいま・憲法とわたし	715 円
6	塩崎紀子	文学の中の日本語—深く読むために	715 円
7	小森陽一	いま宮沢賢治を読みなおす	在庫無し
8	海津忠雄	ヨーロッパ美術における死の表現—中世民衆の文化遺産「死の舞踏」	715 円
9	村上輝久	ピアノ進化の歴史と演奏家 —いい音を求めて	715 円
10	和田あき子	藤沢周平の世界へようこそ	715 円
11	末永照和	セザンヌを愛するために —その人生と芸術	880 円
12	坂井孝一	日本文化と能・狂言	550 円
13	荒野泰典	「鎖国」を見直す	715 円
14	遠藤誠治	グローバリゼーションとは何か	715 円
15	松居 直	絵本編集者の眼 —エッツ「もりのなか」を読む	715 円
16	西田秀穂	パリのカンディンスキー —その素材と技法と	880 円
17	清水真砂子	子どもの本とは何か	550 円
18	日下 力	「平家物語」誕生の時代	715 円
19	中村喜和	麗しのサントペテルブルグ	715 円
20	久保田 淳	文学に見る女と男・その愛のかたち —泉鏡花と夏目漱石	715 円
21	山脇直司	社会福祉思想の革新 —福祉国家・セン・公共哲学	550 円
22	伊藤正直	世界の中の日本経済 —ドル危機から日本経済のシステム改革まで	715 円
23	村井 守	京都学入門 —京都の風土と文化を考える	715 円
24	柳本通彦	ノンフィクションの現場を歩く —台湾原住民族と日本	715 円
25	藤嶋 昭	天寿を全うするための科学技術 —光触媒を例にして	715 円
26	岡部紘三	フランドルの美術 —カンパンからブリュージュまで	880 円
27	寺崎弘昭・周 禅鴻	教育の古層—生を養う	715 円
28	松坂利之	働く人のメンタルヘルス	715 円
29	酒井順子	市民のオーラル・ヒストリー —歴史を書く力を取り戻す	715 円
30	寺戸淳子	時代に挑む巡礼者 —傷病者巡礼が問いかけるもの	715 円
31	浅川泰宏	四国遍路文化論—接待の創造力	550 円
32	岡本奈穂子	多文化社会を考える —ドイツの変容と日本の未来	715 円
33	杉田 敦	3.11の政治学—原発・震災事故があぶり出したもの	550 円
34	川島 真	岐路に立つ中国と日中関係—歴史と現在、そして今後の可能性	550 円

双書一覧

No.	著者名	書名	税込価格
1	福富伸康	樺太からクアラルンプールまで —出陣学徒の自分史	1,100 円
2	篠原 一	「試み」の政治学 —自治体の挑戦	1,430 円
3	篠原 一・和田あき子編著	高度成長の光と影 —政治と文学の窓をととして	1,430 円
4	海老澤 敏	モーツァルトの新世紀を語る—一生誕二百五十年祝年記念エッセイ・トーク集	1,430 円
5	かわさき市民アカデミー市民 トークの会編著 篠原一監修	デモクラシーの展開と市民大学—大正から現代まで	1,980 円
6	小川有美編 宮本太郎・水島治郎・ 網谷龍介・杉田敦 著	社会のためのデモクラシー —ヨーロッパの社会民主主義と福祉国家	1,430 円

川崎学双書シリーズ

No.	著者名	書名	税込価格
1	村田 文夫	武蔵国橘樹官衙遺跡群の古代学—国史跡・橘樹郡衙跡と影向寺遺跡	770 円
2	三輪 修三	名刹王禅寺—川崎市麻生区所在	770 円
3	小葉 一夫	県史跡・東高根遺跡—公園に眠る古代遺跡	770 円
4	松島 義章・村田 文夫	縄文海進と子母口貝塚—先史時代の川崎の海を復元する	770 円
5	中川 洋	産業遺産でめぐる川崎の鉄道史	770 円
6	菊地 恒雄	再考 ニヶ領用水	770 円

*アカデミー開学30周年記念を700円で販売中。

◆2025 年度後期（2025 年 9 月～2026 年 3 月）かわさき市民アカデミー開設講座・ワークショップ一覧

学群	No	講座・WS 名	テーマ	講 師	曜日	開始時刻	会場	併用	開講日
政治・経済・社会	講座 1	政治・社会	戦間期ヨーロッパにおける民主制（デモクラシー）の崩壊	東京大学名誉教授 馬場 康雄 ほか	水	13:00	プ	☆	10/ 8
	WS-1	政治・社会	政治史理論研究の傑作 J.リンス『民主体制の崩壊』を読む	東京大学名誉教授 馬場 康雄	水	15:00	プ		10/ 8
	講座 2	国際関係	現代世界とドイツ政治	東京大学教授 板橋 拓己	月	13:00	プ	☆	10/ 6
	WS-2	国際関係	ドイツ現代史を学ぶーアンゲラ・メルケル『自由』を読む	東京大学教授 板橋 拓己	月	15:00	プ		10/ 6
	講座 3	経済	日本経済の課題と再生	東京大学教授 福田 慎一 ほか	金	13:00	プ	☆	10/10
	WS-3	経済	日本経済の死角を検証するー実質賃金・海外投資・労働市場・コーポレートガバナンス・イノベーション	横浜国立大学名誉教授 金子 文夫	金	15:00	プ		10/10
	講座 4	現代事情	21 世紀の政治コミュニケーションーメディア革命は政治をどう変えるか？	東京大学教授 谷口 将紀 ほか	月	10:30	プ	☆	10/20
歴史・文学・人間学	講座 5	日本史	中世日本の内と外ー海の賜物	元日本大学教授 関 幸彦 ほか	火	10:30	プ	☆	9 /30
	WS-4	日本史	『梅松論』を読むー南北朝の動乱を考える	京都芸術大学講師 角田 朋彦	火	13:15	プ		10/ 7
	講座 6	世界史	古代ギリシアの歴史	東京大学教授 橋場 弦 ほか	金	10:30	プ	☆	10/10
	講座 7	文学	80 年で読み直す「戦後文学」(2)	東京大学名誉教授 小森 陽一 ほか	水	10:30	プ		10/ 1
	WS-5	文学	切迫を読むー現代の文学から	明治大学兼任講師 西岡 宇行	水	13:00	プ		10/ 1
	講座 8	人間学	生・老・病・死を考える	日本女子大学准教授 伊藤 由希子 ほか	木	13:00	プ	☆	10/ 2
	WS-6	人間学	世阿弥の夢幻能を読むー『謡曲集』	中村元東方研究所専任研究員 吉村 均	木	15:00	プ		10/ 9
自然・環境・みどり	講座 9	映像・メディア	テレビ・ドキュメンタリーの基盤を支える人々 続編	ナレーター＆キャスター 三宅 民夫 ほか	金	15:00	プ		10/10
	講座 10	いのちの科学	「人のいのち」を遺伝、食、環境から学ぶ	科学ジャーナリスト 佐藤 年緒 ほか	月	13:00	プ	☆	10/20
	講座 11	宇宙と地球の世界	宇宙から日本の火山・地震まで	東京大学名誉教授 木村 学 ほか	火	10:30	プ	☆	10/ 7
	講座 12	科学が拓く新世界	大規模精密観測(ビッグデータ)と人工知能(AI)が世界を変える	千葉大学教授 神里 達博 ほか	金	13:00	プ	☆	10/10
	講座 13	環境とみどり	SDGs と環境・みどり・防災	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか	木	10:15	プ・野	☆	10/ 9
	WS-7	環境とみどり	身近な環境・みどりから持続可能な社会を学ぶ	東京大学教授 蔵治 光一郎 ほか	木	13:15	プ・野		10/ 9
	講座 14	野の自然学	野の自然学(草花樹木でみどり学)	樹木医 石井 誠治 ほか	火	13:30	プ・野		10/ 7
川崎学	講座 15	みどり学Ⅰ	自然に親しむみどり学(みどり学Ⅰ)	樹木医 石井 誠治 ほか	火	13:30	プ・野	☆	10/ 7
	講座 16	みどり学Ⅱ	自然を楽しむみどり学(みどり学Ⅱ)	樹木医 石井 誠治 ほか	金	10:30	プ・野		10/10
	講座 17	山の自然学	山の自然学	東京学芸大学名誉教授 小泉 武栄 ほか	火・金	13:30	プ・野		10/ 7
	講座 18	自然Ⅰ(川崎学)	列島の自然は災害と恵みの背中合わせ 2(地学リテラシーのすすめ)	多摩川流域自然史研究会代表 増淵 和夫 ほか	月	10:30	プ・野		10/ 6
	講座 19	自然Ⅱ(川崎学)	大地と生物の見方ー学芸員と学ぶ自然ー	神奈川県立生命の星・地球博物館名誉館員 笠間 友博 ほか	火	10:30	プ・野		10/ 7
	講座 20	歴史(川崎学)	川崎地域の文化財を考える(前近代編)	法政大学第二中・高等学校育友会教育研究所前所長 大庭 乾一 ほか	土	10:30	プ・野		10/11
	講座 21	学び・歩くかわさき(川崎学)	かわさきの歴史や文化を多角的に学び、歩いて再発見してみよう⑩	産業遺産情報センター研究主幹 伊東 孝 ほか	水	13:30	プ・野		10/ 8
音楽・芸能	WS-8	伝統(川崎学)	街角の文化遺産に学ぶー地域の中の寺院と民衆	日本地名研究所研究員 菊地 恒雄 ほか	木	10:30	プ・野		10/ 9
	講座 22	音楽Ⅰ	シューマンの後期の創作と生涯	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔 ほか	木	10:30	新		10/ 2
	講座 23	音楽Ⅱ	イタリア音楽、その明るさと深さ	声楽家 大島 幾雄 ほか	木	13:30	新		10/ 2
	講座 24	音楽Ⅲ	東京交響楽団の案内による音楽の楽しみ Part38	東京交響楽団楽団員 ほか	火	14:30	ミ		10/14
	講座 25	日本の伝統芸能	伝統芸能の歌詞をめぐる	洗足学園音楽大学現代邦楽研究所所長 森重 行敏 ほか	月	13:30	高		9 /29
	WS-9	音楽・芸能	昭和の思い出の名優⑦ 8 代目松本幸四郎(初代白鸚)	白百合女子大学講師 安富 順 ほか	木	13:30	大高		10/16
	講座 26	美術Ⅰ	水墨画の魅力と歴史ー「筆と墨の文化」のなかで	横浜美術大学客員教授 島尾 新	月	10:30	高		9 /29
美術	講座 27	美術Ⅱ	西洋美術史入門ー盛期ルネサンス	多摩美術大学教授 松浦 弘明	金	10:30	新	☆	10/10
	WS-10	美術Ⅰ・Ⅱ	名著に挑戦！高階秀爾著『ルネサンスの光と闇』(下)を読む	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹	金	13:30	新		10/10
	WS-11	芸術	絵画を楽しむ <後期>	NHK 文化センター講師 佐藤 道子	水	17:00	プ		10/ 8
	講座 28	エクセレントⅠ	世界を旅する⑩ユカサス・ツアー ～ユーラシア「秘境」の実像を探る～	東京都立大学教授 前田 弘毅 ほか	水	10:30	プ	☆	10/ 8
エッセント	講座 29	エクセレントⅡ	近代日本国のグランドデザイナーー江戸の遺産の行方	元日本大学教授 関 幸彦 ほか	金	13:30	新	☆	10/10
	講座 30	エクセレントⅢ	人(ヒト)の移動から現代世界の形成を読み解く	日本女子大学教授 北村 暁夫 ほか	火	14:00	新	☆	10/ 7
	101	短期集中	大江戸、文化改革 ～鷹重の時代～	東京学芸大学名誉教授 大石 学	火	10:30	新	☆	10/ 7
短期	102	短期集中	ファーストエンペラー ～秦の始皇帝の死と兵馬俑の謎～	学習院大学名誉教授 鶴間 和幸	火	10:30	新	☆	2 / 3
	103	短期集中	昭和の歌謡談義 ～歌は世につれ～	日本大学教授 刑部 芳則 ほか	木	16:30	新		10/ 9
連携	301	連携(昭和音大)	19 世紀 変化する社会とオペラ	昭和音楽大学客員教授 小畑 恒夫 ほか	火	10:30	昭		10/14
	302	連携(アジア航測)	赤の細道～赤色立体地図で見た！山と道～	アジア航測株式会社 DX(先端) 千葉研究室 室長 千葉 達朗 ほか	水	15:00	新		10/ 8
地域協働	地域 A	文化	図書館を 10 倍楽しむー「アメイジング図書館」を深掘りします～	専修大学教授 野口 武悟 ほか	月	10:30	プ・野		9 /29
	地域 B	健康	筋力アップで楽々生活～正しいストレッチ、筋力トレーニングを学ぶ～	聖マリアンナ医科大学 スポーツ医学講座 研究技術員 寺脇 史子(健康運動指導士)	火	14:00	プ		10/ 7
	地域 C	福祉	(中止)						
	地域 D	生活	家庭で使えるマネー知識を楽しく学ぼう	日本ファイナンシャルプランナーズ協会 CFP®認定者 三島木 英雄	水	13:30	プ	☆	11/12
	地域 E	企業連携	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その 30	市内企業の代表と研究者 ほか	木	13:30	プ・野		10/ 9

◎No.1～30、101～103、301～302、A～Eは「講座」です。WSは「ワークショップ」です。「併用」欄の★がある講座はオンライン併用です。

◎会場案内 プ：川崎市生涯学習プラザ 野：野外学習 新：新百合 21 ビル ミ：ミューザ川崎 昭：昭和音楽大学南校舎

大：大山街道ふるさと館 高：高津市民館